

第6期

運用報告書(全体版)

ワールド・ベスト・カンパニー(中国) (愛称 WBC中国)

【2015年4月15日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
皆様の「ワールド・ベスト・カンパニー(中国)
(愛称 WBC中国)」は、2015年4月15日に第6期
決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決
算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申
し上げます。

岡三アセットマネジメント

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2009年6月10日から2019年4月15日までです。
運用方針	<p>中華人民共和国を代表する企業(ベスト・カンパニー)の株式(DR(預託証券))を含みます。)に投資します。銘柄の選定にあたっては、ハンセン総合指数の構成銘柄の中から、収益力、財務体質、バリュエーション、株式市場の物色動向等を勘案した上で行います。なお、市場規模、流動性、投資規制等により、銘柄の選定を行う株価指数を変更または追加する場合があります。ポートフォリオの構築にあたっては、組入銘柄数を20~30銘柄程度とします。株式の実質組入比率[※]は、原則として投資信託財産の純資産総額の30%以上100%以下の範囲内で弾力的に変更し、投資環境や市況動向に柔軟に対応した運用を行います。なお、株価指数先物取引を利用する場合は、株式の実質組入比率の引き下げ(売建て)に限定します。</p> <p>※株式の実質組入比率は、現物株式と株価指数先物取引の組入比率を合計したものです。なお、売建てた株価指数先物取引の組入比率は、現物株式の組入比率から減算されます。</p> <p>有価証券の組入比率は、投資信託財産総額の50%超とします。</p> <p>外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
主要投資対象	中華人民共和国の取引所上場株式を主要投資対象とします。
投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎年4月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ・分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。 <p>ただし、分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、分配を行わないことがあります。</p>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ハンセン総合指数		為替レート		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配前)	税込み 分配金	期中 騰落率	(香港ドルベース) 参考指数	期中 騰落率	(香港ドル/円)	期中 騰落率			
	円	円	%	ポイント	%	円	%	%	%	百万円
2期(2011年4月15日)	9,684	0	△ 8.7	3,391.39	8.8	10.76	△ 10.6	68.8	—	325
3期(2012年4月16日)	7,586	0	△ 21.7	2,874.16	△ 15.3	10.44	△ 3.0	95.7	—	162
4期(2013年4月15日)	9,105	0	20.0	3,042.60	5.9	12.71	21.7	91.0	—	130
5期(2014年4月15日)	9,698	0	6.5	3,186.15	4.7	13.14	3.4	77.6	—	99
6期(2015年4月15日)	13,812	500	47.6	3,878.52	21.7	15.43	17.4	94.0	—	102

(注) 基準価額および分配金（税込み）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) ハンセン総合指数（香港ドルベース）は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ハンセン総合指数（香港ドルベース）は当該日前営業日の現地終値です。為替レートは、対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

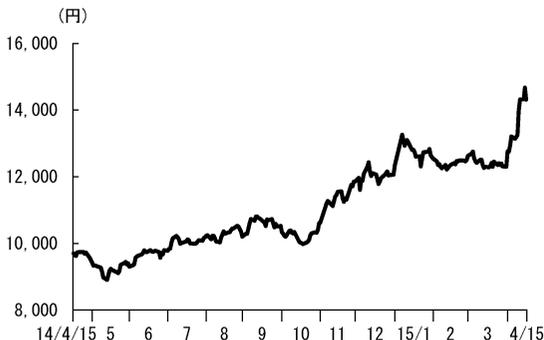
年月日	基準価額		ハンセン総合指数		為替レート		株式 組入比率	株式 先物比率
	騰落率	(香港ドルベース) 参考指数	騰落率	(香港ドル/円)	騰落率			
(期首) 2014年4月15日	円	%	ポイント	%	円	%	%	%
	9,698	—	3,186.15	—	13.14	—	77.6	—
4月末	9,423	△ 2.8	3,090.99	△ 3.0	13.23	0.7	76.9	—
5月末	9,302	△ 4.1	3,144.14	△ 1.3	13.11	△ 0.2	92.7	—
6月末	9,781	0.9	3,176.49	△ 0.3	13.08	△ 0.5	94.1	—
7月末	10,227	5.5	3,379.87	6.1	13.27	1.0	82.1	—
8月末	10,205	5.2	3,369.84	5.8	13.38	1.8	86.2	—
9月末	10,340	6.6	3,192.30	0.2	14.10	7.3	85.9	—
10月末	10,622	9.5	3,245.82	1.9	14.10	7.3	94.5	—
11月末	11,857	22.3	3,306.45	3.8	15.25	16.1	95.3	—
12月末	12,336	27.2	3,270.67	2.7	15.54	18.3	86.3	—
2015年1月末	12,541	29.3	3,354.46	5.3	15.25	16.1	90.3	—
2月末	12,623	30.2	3,405.23	6.9	15.38	17.0	86.8	—
3月末	12,761	31.6	3,436.15	7.8	15.50	18.0	94.7	—
(期末) 2015年4月15日	14,312	47.6	3,878.52	21.7	15.43	17.4	94.0	—

(注) 期末基準価額は1万円当たり分配金（税込み）込み、騰落率は期首比です。

◎基準価額の推移

基準価額は期首の9,698円から、当期末は13,812円となりました。なお、当期末において500円（税込み）の収益分配を行いましたので、分配金を含めた値上がり額は4,614円となりました。

基準価額の推移



(注) 基準価額は1万口当たり、期末の基準価額は分配金（税込み）込みです。

◎基準価額の変動要因

(主なプラス要因)

- ・ 中国政府の政策スタンスに注目し、ウェイトを引き上げた証券株や鉄道建設株、環境関連株が大幅に上昇したこと。
- ・ 為替市場で、香港ドルおよび中国人民元が対円で上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- ・ 娯楽関連や自動車、食料品など消費関連株の多くが軟調に推移したこと。

◎投資環境（市況）

香港・中国株式市場は、期首から2014年6月にかけては、証券当局が香港・上海両証券取引所間の相互取引を承認したことなどを受けて上昇しました。7月以降は、経済指標が徐々に改善する中、中国政府による景気支援や追加金融緩和への期待から、戻りを試す展開が続きました。その後、証券当局が香港・上海間の相互取引を11月17日に開始すると発表したことに加え、中国人民銀行による利下げの実施が好感され、期末にかけて本土市場を中心に上値を試す展開が続きました。2015年1月から期末にかけても、政策支援の具体化が進んだことや中国人民銀行による金融緩和の動きなどが好感され、上昇基調が続きました。

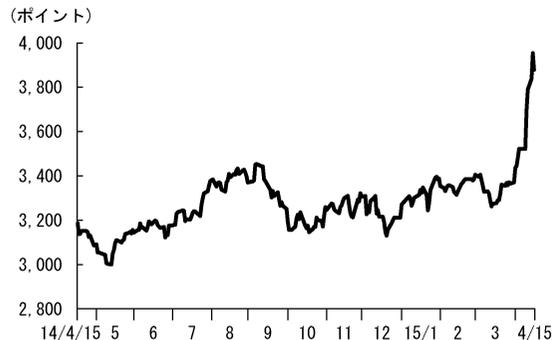
◎ポートフォリオについて

中国政府が経済構造の転換を進める過程において、安定成長を重視する姿勢を貫く中、財政支援の強化が予想されるセクターのウェイトを高めました。大都市を中心に環境問題が深刻化する中で、需要の拡大が見込まれる環境関連株や、インフラ投資の拡大を背景に業容の拡大が見込まれる鉄道建設株の選別投資を継続しました。また、2014年11月中旬以降は、香港・上海両証券取引所間の相互取引の開始や中国人民銀行による利下げの実施により、株式市場の先高感が強まったと判断し、銀行や証券、保険など金融セクターのウェイトを引き上げました。

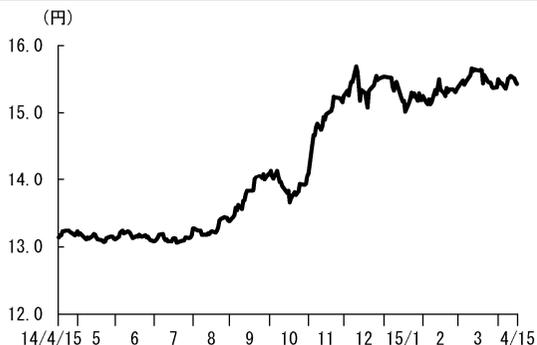
◎参考指数との比較

分配金を考慮した当ファンドの基準価額は上昇となりました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているハンセン総合指数（香港ドルベース）は上昇となりました。また、香港ドルは対円で上昇しております。

ハンセン総合指数（香港ドルベース）の推移



香港ドル／円の推移



◎分配金

当ファンドは、毎年4月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象収益とします。分配金額は委託会社が分配可能額、基準価額水準などを勘案のうえ決定します。当期の分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準などを勘案し、500円（税込み）とさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(分配原資の内訳)

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第6期
	2014年4月16日～ 2015年4月15日
当期分配金	500
(対基準価額比率)	3.494%
当期の収益	235
当期の収益以外	264
翌期繰越分配対象額	3,917

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

（投資環境の見通し）

当面の香港・中国株式市場については、景気減速懸念や高値警戒感が残るものの、中国政府による政策支援や追加的な金融緩和への期待を背景に、上値を試す局面が続くと考えられます。政府の景気対策を背景に、中国の国内景気は緩やかながら回復の動きが続くと見られ、好業績銘柄が株式市場の上昇を牽引していく展開に移っていくと考えます。

（運用方針）

マクロ環境や企業業績動向を分析し、セクターウェイト及び銘柄選択を重視した投資を行う方針です。中国政府の政策スタンスや企業戦略を注視しながら、市場の投資テーマや個別銘柄のバリュエーション、流動性などを考慮し、中国国内の購買力の向上により恩恵を受ける消費関連銘柄を選別する方針です。なお、外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。

○ 1万口当たりの費用明細

(2014年4月16日～2015年4月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	196	1.782	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(103)	(0.933)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(85)	(0.773)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(8)	(0.076)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	121	1.100	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(121)	(1.100)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	93	0.844	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(93)	(0.844)	
(d) そ の 他 費 用	175	1.589	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(171)	(1.554)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.013)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.022)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合 計	585	5.315	
期中の平均基準価額は、11,001円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切り捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年4月16日～2015年4月15日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	香港	百株 53,034 (48)	千香港ドル 25,799 (80)	百株 56,089	千香港ドル 27,116

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切り捨てです。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2014年4月16日～2015年4月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	762,799千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	85,993千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	8.87

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2014年4月16日～2015年4月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 370	百万円 63	% 17.0	百万円 391	百万円 61	% 15.6

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,074千円
うち利害関係人への支払額 (B)	248千円
(B) / (A)	23.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

○組入資産の明細

(2015年4月15日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
AIA GROUP LTD	—	30	159	2,464	保険
ASM PACIFIC TECHNOLOGY	—	30	248	3,828	半導体・半導体製造装置
BANK OF CHINA LTD-H	600	500	267	4,119	銀行
BEIJING ENTERPRISES HLDGS	40	—	—	—	資本財
BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP LTD	500	400	242	3,746	公益事業
BYD ELECTRONIC INTERNATIONAL CO LTD	1,000	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BYD COMPANY LIMITED-H	10	—	—	—	自動車・自動車部品
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	100	400	587	9,060	商業・専門サービス
CHINA HIGH SPEED TRANSMISSIO	500	—	—	—	資本財
CHINA LILANG LTD	1,100	—	—	—	耐久消費財・アパレル
CHINA LIFE INSURANCE CO-H	—	50	193	2,981	保険
CHINA MERCHANTS HLDGS INTL	—	80	265	4,098	運輸
CPMC HOLDINGS LTD	700	—	—	—	素材
CHINA OVERSEAS LAND & INVESTMENT LTD	30	—	—	—	不動産
CHINA NATIONAL BUILDING MA-H	—	100	91	1,405	素材
CHINA RAILWAY CONSTRUCTION-H	300	250	417	6,442	資本財
CHINA RESOURCES LAND LTD	—	104	248	3,827	不動産
CSR CORP LTD - H	220	—	—	—	資本財
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	—	140	189	2,929	電気通信サービス
CHINA STATE CONSTRUCTION INTERNATIONAL	200	—	—	—	資本財
CITIC SECURITIES CO LTD-H	150	—	—	—	各種金融
CHINA GAS HOLDINGS LIMITED	400	—	—	—	公益事業
COSCO PACIFIC LTD	—	200	235	3,629	運輸
COUNTRY GARDEN HOLDINGS CO	—	700	265	4,093	不動産
DONGFENG MOTOR GRP CO LTD-H	—	80	108	1,678	自動車・自動車部品
DIGITAL CHINA HOLDINGS LTD	—	300	299	4,619	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FIH MOBILE LTD	900	1,200	501	7,739	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
INDUSTRIAL & COMMERCIAL BANK OF CHINA-H	400	500	329	5,084	銀行
HAITONG SECURITIES CO LTD-H	38	38	94	1,459	各種金融
LENOVO GROUP LTD	—	180	234	3,621	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TENCENT HOLDINGS LTD	1	20	322	4,974	ソフトウェア・サービス
WANT WANT CHINA HOLDINGS LTD	150	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ZTE CORP-H	140	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SUNNY OPTICAL TECH	—	120	211	3,258	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
XINYI GLASS HOLDINGS LTD	—	900	459	7,082	自動車・自動車部品
CITIC TELECOM INTERNATIONAL HOLDINGS LTD	1,500	—	—	—	電気通信サービス
CT ENVIRONMENTAL GROUP LTD	—	200	189	2,928	公益事業
KAISA GROUP HOLDINGS LTD	600	—	—	—	不動産
CAR INC	—	50	87	1,351	運輸
合 計	株 数 ・ 金 額	9,579	6,572	6,249	96,427
	銘柄 数 < 比 率 >	23	24	—	< 94.0% >

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の合計の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) 一印は組み入れがありません。

(注) 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

○投資信託財産の構成

(2015年4月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	96,427	90.0
コール・ローン等、その他	10,771	10.0
投資信託財産総額	107,198	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) 当期末における外貨建純資産(96,427千円)の投資信託財産総額(107,198千円)に対する比率は90.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1香港ドル=15.43円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年4月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	107,198,009
コール・ローン等	10,770,923
株式(評価額)	96,427,084
未収利息	2
(B) 負債	4,626,220
未払収益分配金	3,713,094
未払解約金	11,598
未払信託報酬	895,084
その他未払費用	6,444
(C) 純資産総額(A-B)	102,571,789
元本	74,261,890
次期繰越損益金	28,309,899
(D) 受益権総口数	74,261,890口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,812円

(注) 運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は1,3812円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は102,279,195円、期中追加設定元本額は226,248円、期中一部解約元本額は28,243,553円です。

○損益の状況 (2014年4月16日～2015年4月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,919,563
受取配当金	1,919,501
受取利息	62
(B) 有価証券売買損益	35,552,409
売買益	54,244,957
売買損	△18,692,548
(C) 信託報酬等	△3,292,545
(D) 当期損益金(A+B+C)	34,179,427
(E) 前期繰越損益金	△2,083,629
(F) 追加信託差損益金	△72,805
(配当等相当額)	(709,305)
(売買損益相当額)	(△782,110)
(G) 計(D+E+F)	32,022,993
(H) 収益分配金	△3,713,094
次期繰越損益金(G+H)	28,309,899
追加信託差損益金	△72,805
(配当等相当額)	(709,305)
(売買損益相当額)	(△782,110)
分配準備積立金	28,382,704

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第6期
(a) 配当等収益(費用控除後)	1,750,985円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	23,815,798円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	709,305円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	6,529,015円
分配対象収益(a+b+c+d)	32,805,103円
分配対象収益(1万口当たり)	4,417円
分配金額	3,713,094円
分配金額(1万口当たり)	500円

用語解説

○**資産、負債、元本及び基準価額の状況**は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項 目	説 明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等（評価額）	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額（資産－負債）	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○**損益の状況**は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項 目	説 明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
（配当等相当額）	配当等に相当する額です。
（売買損益相当額）	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
（配当等相当額）	配当等に相当する額です。
（売買損益相当額）	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	500円
支払開始日	2015年4月21日（火）までの間に支払いを開始します。
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店

〈お知らせ〉

- ・法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。（実施日：2014年12月1日）
- ・弊社は、資産運用・リスク管理態勢の高度化等への取り組みを一段と強化すべく、2015年4月1日付けで運用部門に関し以下の組織変更を行いました。
 - ①運用企画部の新設
 - ②投資調査部を投資情報部に改称
 - ③運用各部を投資対象資産別に再編
 - ④トレーディング部を運用本部から分離